

「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン推進プランⅡ の取組内容と達成状況(令和4年度末現在)

【実施結果】◎…実施済み(中)
○…一部実施
△…準備・検討

推進項目・実施項目	令和4年度までの取組内容と達成状況等	達成状況	
1 協働の更なる推進	○市民参画・協働にかかる制度の効果的な運用		
	協働事業提案制度を活かしたまちづくりの推進	協働事業提案制度への応募件数 【令和2年度】累計48件 【令和3年度】累計54件 【令和4年度】累計59件 ・令和4年度募集は、指定テーマ「SDGsを活かした地域活性化事業」の3事業、自由テーマの2事業の計5事業の応募があり、すべてが採択となった。	◎
	市民参画制度の効果的な運用	・審議会等の開催、パブリック・コメントの実施、市民意識調査等を適切に実施した。 ・特に、令和4年度は次期将来ビジョン策定の過程において、ワークショップや、新たな取り組みである若者ミーティング(次代を担う若者にまちづくりに積極的に関わってもらうことを目的に実施)など、様々な市民参画を実施した。 ・例年実施している市長タウンミーティングは、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止したが、令和3年度は初めて、ケーブルテレビ及びWEBでの配信にて実施。令和4年度も引き続き、ケーブルテレビ及びWEBでの配信にて実施した。	○
	○多様な主体との協働によるまちづくりの推進		
	地域力を活かした住み良いまちへの取り組み支援	避難所運営訓練の実施(実施校の割合) 【令和2年度 3年度】新型コロナウイルス感染症の影響で中止 ※令和3年度までの実施率は60%(10校中6校で実施済み) 【令和4年度】東小学校、東中学校、第一中学校(実施率90%) 交通安全啓発活動 (スクエアード・ストレイト教育技法による交通安全教室) 【令和2年度】第一中学校、第二中学校で実施 【令和3年度】新型コロナウイルス感染症の影響で中止 【令和4年度】蕨高等学校で実施、東中学校・武南中学校で合同実施 (交通安全意識啓蒙キャンペーン) 【令和2～4年度】各年20回開催 防犯ボランティア団体数 【令和4年度時点】47団体 ※増減なし 健康長寿モデル事業の登録者数 【令和4年度時点】1,669人 令和3年度は、参加者募集チラシの全戸配布、蕨市独自抽選会の開催により市民の健康づくりの定着を図った。 令和4年度は、乳幼児健診の機会を通じて子育て世代へのチラシ配布、蕨市独自抽選会を開催し、市民の健康づくりの定着を図った。	○
	協定等に基づく民間事業者等との連携の充実・強化	協定締結数 【令和2年度】 6件(平成26年度からの累計は36件) PayPay株式会社と「キャッシュレス推進に関する包括連携協定」、株式会社ルネサンスと「蕨いきいきキッズプロジェクト」の実施に関する協定、京都大学(COI拠点研究推進機構)と株式会社ほっこりーのプラスとの連携協力に関する協定、埼玉県LPガス協会川口支部と災害時におけるLPガスの提供等に関する協定、株式会社イトーヨーカ堂と「災害時における物資供給に関する協定」、東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社と「大規模災害時における電力復旧等に関する協定」 【令和3年度】 4件(平成26年度からの累計は40件) 明治安田生命保険相互会社と「包括連携に関する協定」、日本アンテナ株式会社と「ワクチン接種事業連携協力に関する協定」、株式会社ビバホームと「災害時における防災活動協力に関する協定」、埼玉県行政書士会と「災害時における被災者支援に関する協定」 【令和4年度】 4件(平成26年度からの累計は44件) 富士測地株式会社と「災害時における被害調査の支援に関する協定」、株式会社アクティオと「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定」、静岡県焼津市と「原子力災害時における焼津市民の県外広域避難に関する協定」、株式会社セキ薬品と「災害時における物資供給等の協力に関する協定」	◎
	民間との連携による施設の整備・事業の運営	認可保育園・留守家庭児童指導室等の整備 ・認可保育園については、令和2年4月に「蕨錦町ゆたか保育園」、令和4年4月に「わらび星の子保育園」を開設。 ・民間留守家庭児童指導室については、令和2年4月に「キッズクラブ塚越」、令和3年4月に「キッズクラブ北町」、令和4年4月に「キッズクラブ蕨」を開設。 ・一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)として令和4年4月に「わらび幼稚園ベビー保育室」を開設。 地域包括支援センターの整備 ・令和2年度に、塚越地区の地域包括支援センターについて、公募を行い、事業者を決定(株式会社 やさしい手)。令和3年4月に「第3地域包括支援センター」開設 ・第8期蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画において、計画期間である令和3年度から5年度にかけて施設等の公募予定はないが、市内の介護保険事業所の動向の注視に努めた。	◎
関係機関との連携による空き店舗対策の推進	【令和4年度時点】累計6件 令和3年度に中心市街地活性化プランを策定。令和4年度は、令和5年度の(仮称)蕨市エリアリノベーション推進協議会の設置に向け関係機関と調整するとともに、空き店舗対策やにぎわい交流拠点の整備に向けて、市内空き店舗の調査をはじめ、他市先行事例の視察や商業開発を展開しているディベロッパーとの協議を進めた。 また、令和4年度は、空き店舗有効活用事業補助金を活用して4店が開業した。	△	

	<p>多文化共生のまちづくりの推進</p> <p>【令和2年度】 ・多文化共生指針策定に向け、日本人及び外国人に対して市民意識調査や庁内のアンケート調査を実施 ・多文化共生指針策定庁内連絡会及び多文化共生指針策定に係る市民懇談会を開催し、指針策定のための基礎資料の収集及び分析を行った。 【令和3年度】 ・令和4年3月に「蕨市多文化共生指針」を策定。 【令和4年度】 ・多文化共生推進庁内連絡会及び多文化共生推進市民懇談会を開催し、多文化共生に関わる現状や課題等の共有、各種取り組みの改善等、指針の進捗管理を行った。</p>	◎	
○地域資源の活用とまちの魅力の発信			
蕨ブランドなどの地域資源の更なる活用・展開	<p>商品開発・蕨ブランド認定品 【令和4年度時点】 わらびりんごの商品化：累計2件 蕨ブランド認定品：累計16件</p> <p>「わらびりんご」 ・令和2年度は、わらびりんごシャーベットを商品化し、クアツカや市内商店で販売を開始した。また、埼玉県物産観光協会主催の埼玉県新商品アワードにおいて、県内60の特産品の中から、入賞に選ばれた。 ・令和3年度は、埼玉県主催のアニ玉祭とのコラボで蕨市が舞台の女子サッカー漫画「さよなら私のクラマー」バージョンの限定ラベルのわらびりんごサイダーを製造し、市内酒屋のほかECサイトでオンライン販売を実施した。わらびりんごシャーベットについては、JA直売所や片品村道の駅での販売を実施した。 ・令和4年度は、新たにわらびりんごソーワールを開発し、宿場まつりや市内6事業者での試験販売を実施した。また、第三期蕨ブランド認定品として、わらびりんごシャーベットが認定された。</p> <p>「蕨ブランド認定品」 令和4年度は第三期蕨ブランド認定品の募集をし、新たに6点の商品が蕨ブランドとして認定された。(累計16点) 第三期認定品のお披露目の場として、第一期、二期を含めた蕨ブランド認定品の販売会をJR大宮駅前のイベント施設「まるまるひがしにほん」で「蕨祭」と題して、4日間開催した。 また、令和3年度に引き続き、蕨市立東小学校の3年生が蕨市の特産品・名産品について調べる総合学習において、「どうしたら蕨ブランド認定品を沢山のたたちに知ってもらえるか」をテーマに、認定品事業者8社の協力の下で学習をした。学習のまとめとして、子供たちが蕨ブランド認定品を広めるアイデアを各事業者に提案し、発表会というかたちで事業者に披露した。</p> <p>「河鍋暁斎」 河鍋暁斎記念美術館については、連携協定に基づき、広報紙・ケーブルテレビ・YouTubeを活用した魅力発信に加え、暁斎の絵入りの酒器を新年あいさつ交歓会で配布(広報紙：毎月連載、令和4年度は、ケーブルテレビ：=7回放送、YouTube=6本公開、酒器=197個配布)</p>	○	
誰もが利用しやすいまちの魅力を発信するホームページの提供	<p>リニューアルしたホームページにより、スマートフォンや多言語への対応、カラーセル表示や特設ページ、動画を活用した情報発信を実施。令和4年度は、リニューアル前と比較し、ユニークユーザー数が約2倍になるとともに、利用者からのアンケート評価も向上した。</p>	◎	
2 ○職員力の発揮			
職員力・組織力の更なる向上	<p>有用な人材の確保と育成</p> <p>職員の採用 【令和2年度】 ・技術職は令和2年8月30日、保育士は9月20日に試験を実施(受験者確保のため、技術職は独自日程で実施)。事務職(福祉含む)、技術職、保育士、消防職については、二次募集として令和3年1月17日に試験を実施。合わせて、195名の応募があり、130名が受験した。 【令和3年度】 ・保育士(職務経験者対象含む)は9月19日に試験を実施。事務職(福祉・学芸員含む)、技術職、保育士、消防職については、二次募集として令和4年1月16日に試験を実施。合わせて、136名の応募があり、90名が受験した。 【令和4年度】 ・保育士(職務経験者対象含む)は令和4年10月1日付採用として7月10日に試験を実施した。また、一次募集として、技術職は8月28日、保育士は9月18日に試験を実施した(受験者確保のため、技術職は独自日程で実施)。二次募集として、事務職(福祉含む)、技術職は、令和5年1月15日に試験を実施した。合わせて、101名の応募があり、77名が受験した。</p> <p>職員の人材育成 【令和2年度 3年度 4年度】 ・職員研修実施計画を策定し、計画に基づき階層別研修や自治大・市町村アカデミー等の派遣研修など各種研修を実施したが、一部研修については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施の見送りや中止があった。</p> <p>窓口サービスアンケート 【令和2年度 3年度 4年度】 ・窓口アンケートを実施し、今後の接遇改善につなげるよう職員に部署別の結果及び個別意見をフィードバックした。</p> <p>資格取得支援制度 ・令和2年度は1名の職員に、令和3年度と令和4年度においては各年度とも2名の職員に助成金を交付した。</p>	◎	
	健康で元気に働く職員・職場づくりの推進	<p>【令和2年度 3年度 4年度】 メンタルヘルス研修並びにストレスチェック及び医師による面接指導を実施するとともに、健康情報誌の提供。</p>	◎
	公務員制度の改正に対応した人事管理の見直し	<p>【令和2年度 3年度】 公務員の定年の引上げに向けた諸制度の導入及び見直しに向けて、公務員制度の改正に対応できるよう、情報収集に努めるとともに、市でも必要となる人事管理の見直しや取り組みについて検討した。 【令和4年度】 地方公務員法の改正法(令和5年4月1日施行)が公布されたことに伴い、情報収集や具体的な制度設計を進め、条例・規則等の改正、新制度の職員への周知等を行い、制度の円滑な移行に努めた。</p>	◎

○時代に即した組織と業務運営		
効率的・効果的な組織運営と定員管理	<p>組織運営の実施状況</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織改正では、在住外国人の増加等の社会環境の変化に対応し、多文化共生のまちづくりを更に推進するため、市民生活部市民活動推進室の事務分掌に「多文化共生の推進に関すること。」を追加した。 ・また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って急きょ生じた大きな事業に対応するために、「特別定額給付金事業プロジェクト・チーム」や「新型コロナウイルスワクチン接種事業プロジェクト・チーム」を設置し、迅速な対応を図った。 <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織改正では、更なる行政のデジタル化を図るため、総務部情報管理室内に新たにデジタル化推進担当を設置した。 ・また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って急きょ生じた大きな事業に対応するために、「電子商品券支給事業プロジェクト・チーム」や「住民税非課税世帯等臨時特別給付金プロジェクト・チーム」を設置し、迅速な対応を図った。 <p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織改正では、総務部財政課検査係を廃止し、新たに総務部内に検査室として独立して設置することにより、検査体制の強化及び検査の中立性の確保を図った。 ・また、保健センター内に新型コロナウイルスワクチン接種担当を新たに設置することにより、新型コロナウイルスワクチン接種の更なる加速化及び接種体制の強化を図った。 <p>定員管理の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員管理の方針については、令和2年度に令和5年度までの定員管理の方針を定め、方針に基づく定員管理を実施している。 	◎
職員提案制度の活用	<p>【令和2年度 3年度 4年度】</p> <p>10月に職員提案等推進月間を実施し、2月に受賞者を決定(令和2～3年度は、新型コロナウイルス感染防止のため表彰式未実施。令和4年度は実施。)</p> <p>令和2年度実績 職員提案数:4件、業務改善報告数:3件、成果功績報告数:1件 令和3年度実績 職員提案数:5件、業務改善報告数:0件、成果功績報告数:2件 令和4年度実績 職員提案数:5件、業務改善報告数:4件、成果功績報告数:2件 令和4年度の職員提案1件を導入した。</p>	◎
窓口機能等の利便性の向上	<p>市役所新庁舎の整備</p> <p>【令和2年度 3年度 4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月に誰もが利用しやすい庁舎に向けたユニバーサルデザイン計画なども考慮した「新庁舎建設基本設計」を策定し、3年2月に「新庁舎建設実施設計概要」を策定。あわせて、令和2年10月までに仮設庁舎等への移転を行い、12月に旧庁舎の解体工事に着手、3年6月に旧庁舎の解体工事を完了し、7月に新庁舎建設工事に着手。令和5年度までの継続事業として、着実に新庁舎建設事業を進めた。 ・窓口案内に係るデジタルサイネージなどの導入による窓口機能等の利便性向上を図るとともに、市の費用負担を削減するため、令和4年12月より広告付き番号案内窓口受付システム等設置事業者の公募を行い、プロポーザル方式により5年2月に事業者が決定した。 <p>駅前行政センターの整備</p> <p>【令和2年度 3年度 4年度】</p> <p>行政センターについて他自治体事例の調査・研究を実施。また、取扱業務の検討に向けて庁内ヒアリングを実施した。</p>	△
AI・RPA等のICT活用による業務効率化	<p>令和4年度にAI-OCR及びRPAを税務課に導入し、運用を開始。</p> <p>市民課においてスマート窓口(異動受付支援システム)の開発を実施。</p>	◎
3 ○財源の確保		
自律した行財政運営	<p>市税収納率(現年+滞納繰越分)</p> <p>【令和2年度】 96.3% 【令和3年度】 97.2% 【令和4年度】 98.2%</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口座振替促進のため「ペイジー口座振替受付サービス」の受付窓口を納税推進室1か所から、税務課・医療保険課の2か所を増設し、計3か所とした。 ・現年課税分を中心に、年6回の一斉催告書を送付し、そのうち4回は「納付書付催告書」とすることで自主納付を促した。 ・「納税コールセンター」を設置し、延べ約35,000人に架電し広く早期自主納付を促した。 <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川口県税事務所に職員1名を派遣して「県との共同プロジェクトチーム」を設置し、個人市県民税の集中的な滞納整理を推進した。 ・「スマホ決済による納税」を導入し、納税者の利便性向上を図った。 ・口座振替促進のため「ペイジー口座振替受付サービス」の受付窓口を、引き続き、納税推進室・税務課・医療保険課の3箇所として対応した。 ・現年課税分を中心に、年8回の一斉催告書を発送、そのうち5回は「納付書付き催告書」とし、合わせて「納税コールセンター」から延べ約36,000人に架電することで早期自主納付を促した。 <p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県職員2名の派遣を受け蕨市納税推進室に「県との共同プロジェクトチーム」を設置し、他市税等とともに個人市県民税の集中的な滞納整理を推進した。 ・預貯金照会をデジタル化したことで、財産調査の回答を得るまでの期間が短縮され、迅速な滞納整理に繋がった。 ・口座振替促進のため「ペイジー口座振替受付サービス」の受付窓口を、引き続き、納税推進室・税務課・医療保険課の3箇所として対応した。 ・現年課税分を中心に、年9回の一斉催告書を発送、そのうち5回は「納付書付き催告書」とし、合わせて「納税コールセンター」から延べ約36,000人に架電することで早期自主納付を促した。 	○

定住促進による税収の安定的確保	<p>新たな総合戦略の推進 【令和2年度 3年度 4年度】 令和2年4月からを計画期間とする「改定 蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けた各取組を実施</p> <p>駅西口再開発の推進 【令和2年度 3年度 4年度】 ・蕨駅西口地区市街地再開発組合が設立 ・令和4年度には、再開発組合が解体工事に着手 ・事業の施行主体である再開発組合が行う権利者の合意形成等、事業推進に資する組合の種々の活動に対して、必要な支援及び十分な協議を実施</p>	◎
国民健康保険税の見直し	国民健康保険税の見直しに対応するため、蕨市国民健康保険運営協議会からの保険税の段階的な引き上げなどといった答申に基づき、保険税率改定に係る条例の改正を行った(令和2年4月～、令和4年4月～)。	○
その他財源の確保	<p>地域再生計画の認定に伴い、令和2年11月から企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)の受け付けを開始 ※寄附実績 【令和2年度】2件:450,000円 【令和3年度】2件:526,500円 【令和4年度】2件:600,000円</p>	◎

○効率的・効果的な事務事業

新たな民間活力の導入と民間委託等の更なる推進	<p>【令和2年度 3年度 4年度】 ・駅西口公共公益施設について、蕨駅西口地区市街地再開発事業における方針として、「図書館」及び「行政センター」の複合施設を整備することが平成30年11月に決定したことを踏まえ、運営形態の検討を進める中で、各種事業者等のヒアリングを実施するなど、民間活力の導入も含め情報収集を進めている。</p> <p>【令和2年度】 ・子育て支援センター事業について、令和2年12月21日に「ほっこりーの蕨」(委託先:株式会社ほっこりーのプラス)を新規開設。コロナ禍に対応したオンライン事業(メール相談、各種オンライン相談等)、ワークショップ等を実施した。</p> <p>【令和3年度】 ・直営で実施してきた特定保健指導について、実施率の向上を図るため民間委託に変更。</p>	○
行政評価制度の適正な運用	【令和2年度 3年度 4年度】 平成21～24年度、平成27～30年度に実施した4か年を1サイクルとする行政評価について、検証・改善を加えたうえで、新たに令和2年度から4年間を1サイクルとする行政評価を実施	◎
その他事務事業等の見直し	<p>【令和2年度 3年度 4年度】 (通話録音機能付電話機設置費補助金) 高齢者の振り込み詐欺被害防止のために実施してきた通話録音装置の無償貸与事業を、より防犯機能が充実した通話録音機能を有する電話機の購入費補助事業への組み替えを検討(令和3年度より補助実施)</p> <p>(ひとり親世帯民間賃貸住宅家賃助成金) 3人以上世帯への助成対象の家賃上限の引き上げを検討(令和3年度より引き上げを実施し、支給対象世帯を拡大)</p> <p>(療養費等資金貸付金) 国による高額療養費の現物給付の充実や貸付金収入未済額の解消により、令和3年度末で廃止</p> <p>(緊急通報体制整備等事業) 在宅のひとり暮らし高齢者等に対して、福祉連絡機器を設置してきたが、携帯電話しか持たない高齢者への対応やコスト等を総合的に勘案し、民間委託を含めた、抜本的な実施方法を検討(令和5年度より民間委託本格実施)</p>	◎

○将来に負担を先送りしない財政運営

土地開発公社経営健全化の計画的な推進	<p>「経営健全化計画(H25～H33)」に基づき、簿価の縮減に努め、以下の買戻しを実施したことにより、令和3年度末現在の「債務保証対象土地簿価総額/H23標準財政規模」は0.099以下となり計画を達成した。</p> <p>【令和2年度】(3件) ・「蕨駅西口第1駐車場」の一部(地積162.94㎡、簿価130,536,448円) ・「中央3丁目ちびっこ広場No.65」の一部(地積117.60㎡、簿価90,002,220円) ・「錦町5丁目区画整理事業等用地」の一部(地積88㎡、簿価35,788,456円)</p> <p>【令和3年度】(2件) ・「錦町5丁目区画整理事業用地」の一部(地積85.48㎡、簿価35,999,933円) ・「中央3丁目コミュニティレストランクアッカ・たまたま箱・時間貸し駐車場敷地」(地積790.34㎡、簿価1,219,274,238円)</p> <p>令和4年度については以下の土地を売却し、公社の経営健全化をより一層推進した。 【令和4年度】(1件) ・「中央3丁目ちびっこ広場No.65」の一部(地積117.60㎡、簿価90,002,220円)</p>	◎
--------------------	--	---

実施結果(令和4年度末時点)	達成状況	項目数
実施済(中)	◎	16
一部実施	○	6
準備検討中	△	2
合計		24
達成度	◎・○	91.7%